Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令 和 5 年 3 月 2 8 日 河川部水災害予報センター

令和5年2月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

令和5年2月の調査地点における概要は、次のとおりです。

- 〇生活環境項目のBODは、1地点で環境基準値を上回る値を観測しました。
- 常願寺川水系 常願寺川 常願寺橋 BOD 2.3mg/Q(環境基準値 1.0mg/Q)
- ○健康項目で環境基準値を超えた地点はありませんでした。
- ○要監視項目で指針値を超えた地点はありませんでした。
- ○2月の水質事故発生件数は10件でした。
 - ・北陸地方整備局管内で報告のあった水質事故は、10件でした。
 - ・流出物質別では、油類10件でした。
 - ・事故原因別では、操作ミス3件、機器の故障2件、その他5件でした。
 - ・県別では、新潟県6件、富山県1件、長野県2件、石川県1件でした。
 - ※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームぺーシ`アト`レス http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html)

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ 新県政記者クラブ 富山県政記者クラブ 石川県政記者クラブ 福島県政記者クラブ 長野市政記者クラブ 長野県庁会見場

問い合わせ先:

国土交通省北陸地方整備局 河川部

水災害予報センター長 松井 渉

代表: 025-280-8880 直通: 025-370-6770 FAX: 025-370-6781

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 近藤 敏

代表: 025-231-1281 直通: 025-231-8037 FAX: 025-231-1283

(別紙)

北陸地方整備局に報告のあった主な水質事故の概要(概ね100Lを超えるもの)

発生年月日	水系名	河川名	原因物質の量	事故発生場所	事故の概要
2023/2/14	信濃川	千曲川- 塩川沢川	灯油·約150L	長野県上田市 塩川	住民から付近の水路で油が流れている旨、通報があった。2022年のGW頃に鉄工所で発生した漏油事故で地中に残っていた灯油が水路の継ぎ目から染み出て流下したもの(新たに灯油タンク等から漏れたものではない)と思われる。発生源からの油の流出は設置したオイルマットで止まっている状態。集水升と側溝に溜まった油を回収して終了。
2023/2/20	阿賀野川	福島潟-大 通川-側溝	灯油·約3600L	新潟県阿賀野 市榎船渡	原因者よりガソリンスタンド地下タンクから灯油が流出した旨、通報があった。タンクローリーへ注油中に目をはなし、敷地わきの側溝に流出したもの。消防、市が、流出経路2箇所にオイルフェンス及びオイルマットを設置し、油の流下を防止。夜間のため、流出範囲の確認が難しく、翌日、国、県、消防、市が大通川を確認。大通川に油膜は確認されなかった。
2023/2/28	信濃川	小海川	灯油·約300L	新潟県十日町 市上野甲	住民から付近の川に油が流れている旨、 通報があった。原因は近くの住民の ホームタンク取り扱い不注意によるもの。 現地確認の結果、川岸に若干油が残っ ているものの、大部分は下流へ流れた と思われる。下流及び本川を確認した が油膜は確認されなかった。